

# 戸塚第三地区だより

No. 93

発行 平成 26 年 3 月 21 日  
編集 戸塚第三地区広報部  
後援 戸塚第三地区連合町内会  
第三地区社会福祉協議会

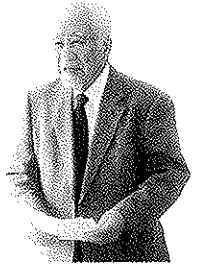


## 福祉講演会 医事座談会

テーマ「戸塚第三地区 第20回 衛生講話に際して」

2月16日(日) 午前9時～12時プロムナード矢部集会場において、前日の大雪が残るなか、参加者30余名が金子靖・医学博士(鳥が丘在住、今年で85歳となりました)の講話に熱心に耳を傾けました。

冒頭、高橋連長より長年にわたり医事座談会講話を金子先生より受け賜り、参加者を代表して感謝の意と今後のご指導について、機会をとらえてお願いをしたいとの挨拶の後、金子先生より20年にわたる衛生講話の纏めについてお話をいただきました。



【先生の記述をそのまま記載させていただきました。】 20年前、私の冒頭のあいさつは、変わり行く戸塚の街について話したように思います。旭町の昔ながらの賑やかな通り、開かずの踏切、日立のソフトウェア工場の変遷等々ですが、その頃にさらに変貌していくでしようと話したものです。それらのものが現実となり、旭町通り一帯はトッカーナという膨大なビルとなり、9階建ての区役所が出来、開かずの踏切もまもなく閉鎖して東海道は線路の下をくぐり、人々は立派な跨線橋を歩くようになろうとしています。



20年という年月は目覚ましい変化をもたらすものと、つくづく感じるころです。一方、私たちの体は明らかに20年老化していたのでしょうか。白髪が増したり病気をしたりしたのでしょうか、適切な配慮すなわち健康診断をはじめ、予防接種などの処置、それぞれの健康に関する勉強などにより、よくぞ生き延びたものだと思います。健康で長生きするためにはどうすればよいか、私なりに年に一度の健康座談会をさせていただいたわけですが、ひょっとすると、少しはその目的を果たせたのではないかと内心は思っています。またそうであったなら嬉しいのですが。総括として、日頃の自分の生活を見直してみよう、欲をかかずにストレスはためずに、自然に生きて行くのが良いのではないかと思います。

金子先生、長年にわたり第三地区の皆さんのためのご指導を賜り、ありがとうございました。今後ともご指導のほどよろしくお願いします。

## 大踏切デッキ完成で新たな歴史がスタート

鳥が丘自治会



1月18日(土)、快晴で暖かな日に待望の「大踏切デッキ」が完成し、大々的なオープニングセレモニーが開催されました。駅と線路を隔てて二分されていた戸塚第三地区にも新たな歴史が開かれました。

その「大踏切デッキ」完成を祝って、当日は屋台やステージイベントも催され、多くの人で賑わいました。中でも第三地区からは鳥が丘自治会から「ソーラン魂 in 鳥が丘」が参加。勇壮で華麗なパフォーマンスを披露してくれました。

約40人がおそろいでお手製の衣装に身を包み、新設された大踏切デッキの横で、元気いっぱい「ソーラン」を舞い、多くの観客の歓声と拍手に包まれていました。

戸塚第三地区では完成イベントに協賛をしました。

戸塚第三地区連合町内会・吉田町町内会・矢部親睦町内会・新プロムナード矢部自治会・矢部町町内会・戸塚第三地区老人クラブ連合会・戸塚第三地区婦人部



おめでとう  
ございます

平素から積極的な保健推進活動の実践に対しまして表彰を受けられました。

◆横浜市保健活動推進員  
永年勤続表彰(10年)  
齋藤 和夫(柳作町内会)

敬称略

## 賀詞交換会

吉田元町町内会

1月4日(土) 午前10時から吉田元町町内会館において、吉田元町町内会と吉田町内会の合同賀詞交換会が開催されました。

今年の賀詞交換会には吉田元町町内会から25名、吉田町内会から15名と多くの方が参加しました。両町内会長の挨拶の後、懇談会では和気あいあいと歓談されており、新年の出発にふさわしい会合になりました。



# 戸塚区 消防出初式



1月11日(土)、恒例となりました消防出初式が行われました。

第一部の式典は、午前10時30分から戸塚

公会堂において開催され、長年活動されている消防団の方々と関係者が表彰されました。

第二部の一斉放水は、午前11時40分から柏尾川の河川敷において消防団16隊と企業自衛消防隊4隊が参加し、消防団ラッパ隊によるファンファーレを合図に多数の見学者が見守る中、一斉放水が実施されました。



## 受賞

表彰を受けられた方々 <敬称略>



- ◆ 神奈川県知事表彰・横浜市長表彰  
永年勤続優良消防団員 20年
- ◆ 横浜市長表彰 優良消防団員
- ◆ 横浜市消防局長表彰 優良消防団員
- ◆ 横浜市消防局長表彰・戸塚消防団長表彰  
永年勤続優良消防団員 10年

福田壽一  
加藤武治  
坂間庄二

興石宣仁・竹澤正博・石井貴裕・石山隆行  
福嶋和彰・神保誠・竹生田明夫・廣田 智  
小糸英雄・加藤高生

- ◆ 防火ポスター表彰 戸塚区長賞  
戸塚火災予防協会会長賞

東戸塚小学校 鈴木愛結  
東戸塚小学校 鳴瀧六花・山下莉佳



## 吉田町・獅子舞 吉田町獅子連

吉田町獅子連の念願でありました、お正月の獅子舞門付けを始めました。

1月5日(日) 午前9時～午後5時まで町内会を隅々まで、皆さんにわかるよう笛・太鼓を鳴らしながら回りました。

立ち寄りをしたお宅に招き入れていただき、歓迎を受け、疲れた体が癒される場面が多くありました。これからも出来るだけ続けたいと思います。

※『獅子舞』とは…疫病を追い払うために獅子頭を作り、正月に獅子舞を舞わせたのが始まりといわれ、幸せを招くとともに、疫病退治や、悪魔祓いとして古くより伝えられ、獅子頭に頭をかまれると、その年は無病息災で元気に過ごせるという言い伝え。

## 戸塚第三地区連合 写真展 文化部



昨年(2013)の11月22日(金)～24日(日)の3日間、戸塚地区センター会議室Bにおいて、7自治会・町内会(吉田町・吉田元町・アザリエ・ラムーナ・谷矢部東・坂本・鳥が丘)による、出品点数、個人40点・町内活動パネル5枚が展示されました。

来場者数は192名でした。出品された作品には素晴らしいものがあり、一般来場者から多くの賛辞をいただきました。

ただ残念な事に、26団体のうち参加協力いただいたのは7団体のみで、その他の団体は写真展にほとんど無関心である事がわかると同時に、第三地区連合役員の来場者は2名のみと寂しい限りです。

次回の開催についての検討をせざるを得ない状況です。

ぜひ皆様の出品参加と来場をよろしく申し上げます。

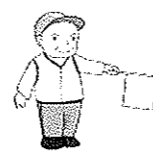
## 廃油石けんづくり -その2- 谷矢部東町内会

2月26日(水) 谷矢部東町内会婦人部主催で街山神社境内において、廃油石けんづくりが行われました。

苛性ソーダ1本と水1.7ℓ、6ℓの廃油の割合、30分程度かき混ぜる手間だけです。ラベンダーオイルも加え、プリン空き容器等に移して出来上がり、楽しい会でした。環境にやさしいこの石けんづくり、ご近所仲間でワイワイおしゃべりしながらが一番。もっと広まると良いですね!



## 交通事故から子どもを守ろう



2011年10月に東戸塚小学校の在校生が、右折車両に接触して転倒する人身事故が発生しました。

さらには、2013年11月18日にも同じ交差点で歩行者がらみの事故が発生したという情報があります。子どもたちを交通事故から守るため『東戸塚小学校オヤジの会』では登校時に「税務署

入口交差点」で子どもたちを見守ってくださるよう、近隣にお住まいの方の協力をお願いしております。

また、町内会の掲示板などのピラを貼り出しておりますので、協力をお願いします。



## どんど焼き 矢部五町内

毎年1月14日、街山神社でどんど焼きが行われます。古いお札やお神、門松等、竹の下町内会の方々のお世話で燃やしていただけます。

今年は矢部小学校の3年生の子どもたちが見学に来てくれました。温かいおしるこに、舌鼓を打って帰っていきました。

※『どんど焼』とは…語源については、火が燃えるのを「尊(とうと)や尊(とうとう)」と囃したたてたことから、その囃言葉が訛って伝わったようです。



## クリスマスリースづくり 第三地区文化教室

昨年の12月1日(日) 午前9時～12時、新プロムナード矢部町内会館において、第三地区青少年指導員主催、スポーツ推進員後援による手作りのクリスマスリースづくりに、親子・仲間どうしで30余名の参加者でチャレンジをしました。

出来上がった作品は、戸塚区児童文化作品展に出品され、参加者の関心を集めておりました。



## 『手作り作品展』開催

谷矢部西町内会 婦人部

2月27日(木)・28日(金)の2日間、谷矢部西町内会 婦人部としての初の企画『手作り作品展』を町内会館にて開催致しました。

町内への回覧と、掲示板での出品呼び掛けのみでしたが、20名の方から、パッチワーク・絵手紙・陶器など120点が出品され、2日間で約50名の方が来館しました。作品を見ていただいた後は、ティーコーナーで交流の場をもうけ、お帰りにはお土産として、手作りの「押し花のしおり」と「折り紙での小箱」に飴とチョコを入れて差し上げました。皆さんに喜んでいただき、大盛況で2日間を終える事が出来ました。

さらに、多くの方に足を運んでいただけるように、事前の宣伝方法の反省を踏まえ、今後も頑張っていきたいと思います。



## 『健康体操』講習会

谷矢部西町内会 保健福祉部

1月13日(月) 健康作りの一貫で、ヨガ講習会を行いました。20名の参加で、始めはテニスボールを使った体ほぐし、腰から肩まで順に固まった箇所をほぐした後、呼吸法と共に簡単なヨガポーズへ。肩甲骨・股関節周りを中心に行い、最後は部屋中アロマで満たされ、さらに深い呼吸でリラックス。全身が軽くなる最高のひと時でした。



# 戸塚ふれあい区民まつり

昨年の11月3日(日)祝日、東戸塚小学校のグラウンドや体育館において、秋空の下多数の区民が参加され大変な賑わいを見せておりました。

第三地区からも、模擬店の焼きそば・環境推進よこはま3R夢・明るい選挙推進協議会・防犯活動など、それぞれのブースにおいて活動されておりました。

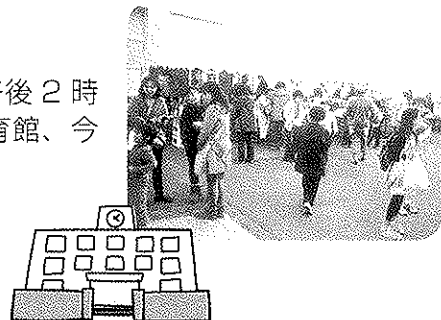


# 第22回 東戸塚小まつり



昨年の11月16日(土)午前10時～午後2時迄、今年も例年通りに開催され、中庭や体育館、今年は第2棟教室を開放して、子どもたち主催のお店や各種の教室が開かれており、開催時間中フル活動をしていました。

第三地区のPTAの方々も模擬店を開き、子どもたちにサービスしておりました。



# 消費生活展

2月21日(金)・22日(土)、戸塚区総合庁舎3階多目的スペースにおいて開催されました。

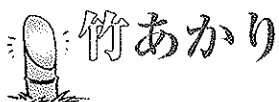
古紙や牛乳パック等を利用して、色々な作品が出来上がっていきます。

例えば、履き古したジーンズはバッグになり、牛乳パックは綺麗な紙や布を貼る事で小物入れになるなど、ひと手間加えることで生活が楽しくなります。

このようによみがえった作品の数々が展示されました。



# 柏尾川



# 竹あかり



昨年の12月14日(土)・15日(日)午後4時～10時、柏尾川の川面と川岸に灯りをいれた竹灯籠を設置するイベント「柏尾川竹あかり」が開催されました。

地元戸塚で伐採した竹を使用し、ボランティアの手により制作された竹灯籠1500個の幻想的な灯りが見事でした。



# ハロウィンパーティー

蔵坪町内会

蔵坪子供会では、昨年の10月31日(木)、ハロウィンパーティーを行いました。

事前におかしを配って下さるお家を募集したところ、快く受けて下さいました。子どもたちは、自作のバッグを持ち、楽しそうに家々をまわり、おかしをいただきました。

町内の方と楽しく交流ができてよかったと思います。



# 編集後記

吉田町では、今年から獅子舞にて町内の各家庭を門付けして無病息災などの厄払いをして回りましたが、2月に入ってから2週連続の稀に見る大雪で戸塚区民の足を奪い、外出するのに苦労しました。気象の変化には体もなかなかついていけない状況です。厄払いの効果があると良いですね。

大雪のせいで生鮮食品の物価高騰と品不足で庶民の暮らしが厳しい季節でした。消費税アップが目前に迫り、生活にはなにかと厳しい年になりそうです。

広報担当 後藤